

## 田植え日等により、生育のほ場間差大！

### →田植え後30日をめやすに中干し開始！

連休田植えでは茎数確保が順調で、概ね中干し適期になっていますが、5月中旬ごろの田植え、風やワキなどで生育が抑えられたほ場では生育がやや遅れ傾向で、生育はほ場間差が大きくなっています。

ほ場の生育状況に合わせて、適期に中干しを開始しましょう。

#### 1 6月8日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点8地点平均、移植日平均5月9日)

茎数：やや少 ※ほ場間差が大きい、葉色：やや淡い

区分	本年値	目標値 (カシガ-生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
草丈 (cm)	30	30 (99%)	29 (103%)
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	216 (ほ場による生育差大)	230 (94%)	254 (85%)
葉数 (葉)	7.0	7.2 (-0.2)	7.2 (-0.2)
葉色 (SPAD値)	34.2	37.0 (-2.8)	36.1 (-1.9)

## 2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 生育が順調なほ場では、中干しを開始する。
- (2) 風やワキなどにより、茎数確保が遅れているほ場でも、1株茎数が15~18本になったら、中干しを開始する(目安:田植え後30日)。
- (3) 中干し効果を高めるため、溝切りを「必ず実施」する。

※用水確保が難しいほ場でも、一時的に落水し、溝切りを必ず行なう。